

ハクビシン・アライグマ被害対策講習会

次第

- 1 開 会 14:00

- 2 あいさつ 14:05～14:10
環境保全課長 野元 憲治

- 3 講 演 14:15～15:15
【講師】 清水 一郎 氏
公益社団法人 東京都ペストコントロール協会 副会長
株式会社 ヨシダ消毒 代表取締役

- 4 世田谷区の事業説明 15:15～15:25

- 5 質疑応答 15:25～15:50

- 6 閉 会 16:00

【当日の質問・回答】（講師より回答）

- Q 庭にて糞を見つけた場合は、どのように処分すればいいのか？また、対策をすればいいのか
- A 感染症の危険から、直接触ることは出来ない。土を上から被せて処理をする。
対策としては、木酢液を周辺にかける。
- Q 忌避剤や木酢液を使用して、完全に侵入を防ぐことはできるのか？
- A 初めは効果があるが、臭いは永遠に残らないので、忌避剤・木酢液のみで長期間の対策は難しい。網やネットを張って対策をするのがお勧め。
- Q 通販で販売している超音波などの機器は、侵入防止対策として効果があるのか？
- A 把握している限りでは、あまり効果はないと考えている。有刺鉄線や柵を侵入口に置いた方が効果はある。
- Q カブサイシン入りの薬剤の散布は、効果はあるのか？
- A 嫌う臭いとして、一時的に効果はあると思うが、木酢液と同様にすぐに効果はなくなるので、長期間の効果の期待は難しい。
- Q ハクビシン、アライグマについて飼っている人はいるのか？
- A 鳥獣保護法・外来生物法により、飼うことは出来ない。昔に飼っている人はいたが、放してしまったことが原因で、広範囲に生息分布が広がってしまった。
- Q 一般住宅が電気柵を設置しても大丈夫なのか？
- A 通行人が誤って触れてしまうなどケガをする場合があるので、取り扱う際には、十分に注意する必要がある。
- Q 庭の池に浮いている糞はどうすればいいのか？
- A 感染症や菌を持っていることが多いので、直接手で触れないように網を使ってすくいあげ、処分する。

【感想・意見等】

- 興味深い話を聞くことができた。
- 東京都ペストコントロール協会の多岐に渡る講義内容が大変、役立ちました。
- ハクビシン・アライグマの生態系や実体験の話など、興味深く聞けて良かった
- ハクビシン・アライグマの特徴、行動、好きな食べ物について知識を得ることが出来ました。また、剥製展示を見ることができ、それぞれの特徴がすごくわかりやすかった。
- 普段、聞けない特定外来生物について、お話を聞くことが出来てよかった。
- 質疑応答にていろいろと詳しく教えて頂き、「役に立つもの・役にたたないもの」の情報が聞けて、良かった。
- 剥製は実物を見ると気持ち悪い。
- 面白く拝聴しました。とても参考になりました。ぜひ、定期的にお聞きしたいです。
- 参加して、とても良かったです。質問したり、みなさんの質問でもっと詳しく知ることが出来ました。